

提出日：令和3年11月12日

氏名：中村千佐江

研修報告書

1 所属会派名

みらいねっと都城

2 研修名

トップランナーに学ぶ 受賞事例研修会

3 受講場所

ZOOM によるオンライン参加（自宅）

4 受講期間

令和3年11月10日（水）～11月11日（木）

5 研修内容

[1日目]

優秀マニフェスト推進賞、優秀躍進賞、優秀コミュニケーション戦略賞ほか
全21団体（首長、議員等個人を含む）のプレゼンテーション（各3分）

[2日目]

優秀マニフェスト推進賞 首長3名、9団体のプレゼンテーション（各3分）

6 感想

オンライン研修には随分慣れたつもりであったが、音声聞き取りづらい時間も多かった。が、移動に時間を取られることなく参加できることを改めてありがたく感じた。

一団体につき3分というかなり短い時間でのプレゼンであったが、すぐくまとまっていることに感心した一方で、もっと聞いていたいと思うものばかりだったことが印象に残った。冊子が届くのが楽しみである。

多くの議会が議会改革に取り組んでいること、また、若者を取り入れることに工夫ないし苦心していること、一定の成果を上げていることに、驚きと期待を感じる。他人事とせず、いずれ取り入れていくつもりで日々取り組んでいきたいと思う。

また、出産議員ネットワークや、女性議員の個人情報の開示の必要性など、自身も当事者として日ごろ考えるところが多くある分野には強い共感を覚えた。目線を遠く広げて、超党派の全国組織にて活動をしていくことも選択肢に入れてみようと思う。

7 研修の成果および市政への反映

山形県遊佐町の「少年議会」が非常に印象的であった。本議会も、以前には学生などの若者を対象とした意見交換会を行った実績があるが、少年議会は、継続的に行うことで、成果と責任感が生まれる点で、非常に有効であると考え。議員のなり手不足問題にも、解消の糸口のひとつになり得る。少年議会の取り組みを提言したいと思う。